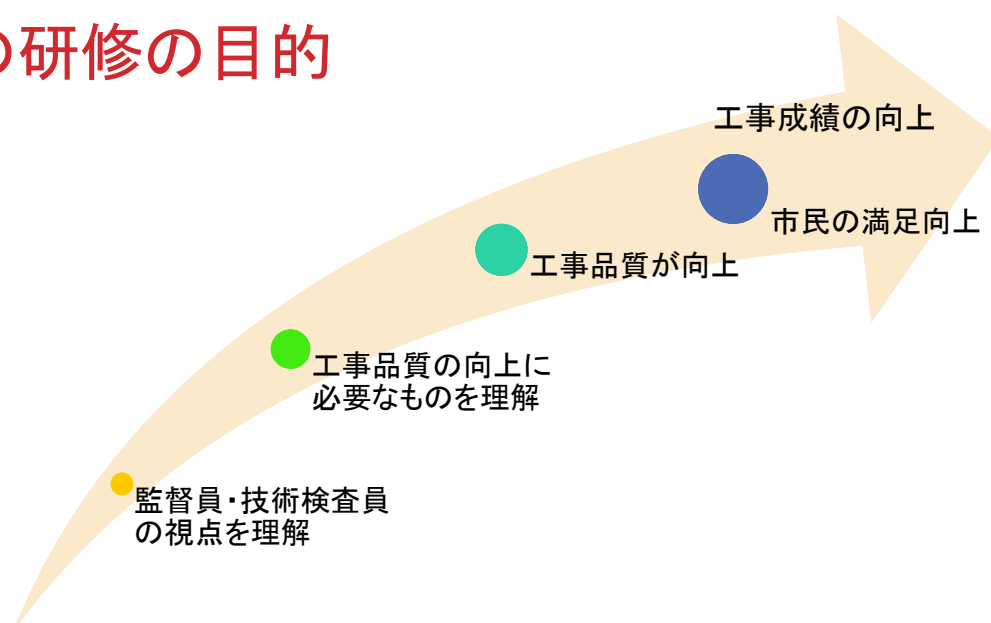


工事品質向上 への総論

監督員・技術検査員はここを見る

この研修の目的



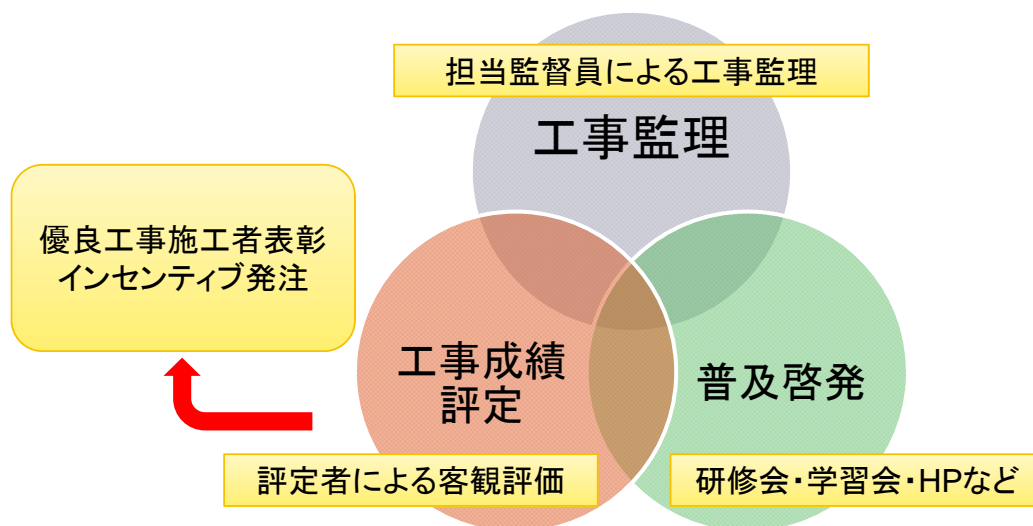
公社の目的は

市民の満足のために
工事品質を確保し、
さらに向上させること

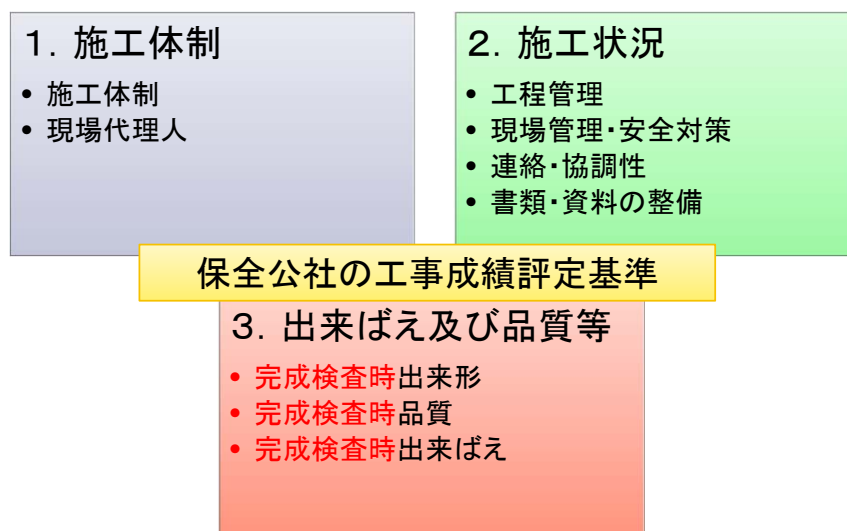
監督員・技術検査員の視点

市民の共有財産である公共建
築を最善に保つため、発注した
工事の品質確保、向上を主眼
に監理、検査をしています

品質確保・向上のため



工事成績評価



施工体制

工事規模に対応する人員・設備の質と量の確保、書類・記録等の作成体制

減点要素	施工体制等に 不備があり、文書による是正等の指示 を行った
基準	契約及び法律上必要な書類等の提出、標識等の掲示、人員配置、施工体制に 大きな問題は無かった
2段階 加点要素	契約及び法律上必要な書類等の提出、標識等の掲示、人員配置、及び施工体制が 整備されていた

施工体制台帳

現場代理人

適切な現場運営・管理能力、技術的判断力

2段階 減点要素	現場の運営・管理能力が低く、 文書による改善指示 を行った
基準	現場の運営・管理、技術的な判断に 大きな問題は無かった
2段階 加点要素	現場の運営・管理、技術的な判断が 適切かつ良好 に行われた

現場代理人の資質＋会社のバックアップ

工程管理

工期内完成、人員・機械の適正配置

2段階 減点要素 工期内完成が見込まれず、**文書による改善指示**を行い、遅延は有ったが、施設の運営上には支障はなかった

基準 工期内完成に必要な人員・機械を配置し、**工期内**に完成した

2段階 加点要素 工期内完成に必要な人員・機械を適時適正に配置し、**厳しい工期**にもかかわらず**工期内**に完成した

工期内完成は絶対条件

現場管理・安全対策

整理整頓清掃、安全設備の確保、労働安全衛生

2段階 減点要素 現場内の整理整頓、清掃、防具類の着用等に一部不備があり、**文書による是正等の指示**をした

基準 現場内の整理整頓、清掃、安全対策に**大きな問題は無かった**

2段階 加点要素 現場内の整理整頓、清掃、安全対策が**良好**であった

管理が悪ければ事故がなくても減点

連絡・協調性

監督員・施設管理者・関係機関との連絡調整

2段階	減点要素	連絡調整が不足し、 文書による改善等の指示 をした
	基準	監督員・施設管理者・関係機関への対応に 大きな問題は無かった
2段階	加点要素	監督員・施設管理者・関係機関への対応、連絡調整が 積極的に 行われていた

ハウレンソウは仕事の基本

書類・資料の整備

提出書類の適時作成提出、工事写真、品質管理資料作成

	減点要素	各種資料等、提出書類の作成、内容に不備、不足があり、 期限内に完成図書が提出されなかった
	基準	各種資料等、提出書類の作成、工事写真の撮影・提出に 大きな問題は無く期限内に提出された
2段階	加点要素	各種資料等、提出書類の作成、工事写真の撮影・提出が 適切にかつ良好 に行なわれた

確実な施工は書類の整備から

完成検査時出来形

出来形寸法、位置、数量

	減点要素	出来形寸法、位置、数量等の精度と管理に不備があり、それらに関する複数項目の 手直し 是正指示 事項があった
	基準	出来形寸法、位置、数量等の精度と管理に 大きな問題は無かった
2段階	加点要素	出来形寸法、位置、数量等の精度と管理が 適切 に行なわれ、 良好 であった

設計図書との対比

完成検査時品質

使用材料の形状、品質、強度

	減点要素	形状、強度、材質に関わる品質管理の不備があり、品質に関わる複数項目の 手直し 是正指示 事項があった
	基準	形状、強度、材質が 仕様を満足 していた
2段階	加点要素	形状、強度、材質が仕様を満足しており、その 品質管理と記録も適切かつ積極的 に行われていた

見た目では分からないものは書類で確認

完成検査時出来ばえ

外観、整然性、仕上げ程度とばらつき

減点要素	外観、機能に関わる問題があり、複数項目の 手直し指示事項 があった
基準	外観、機能、仕上げに大きな問題は無く、 軽微な手直し だけであった
2段階 加点要素	外観、機能に問題は無く、 仕上げも良好 であった

工事成果物の安全性も評価

創意工夫と企業努力

加点のみ

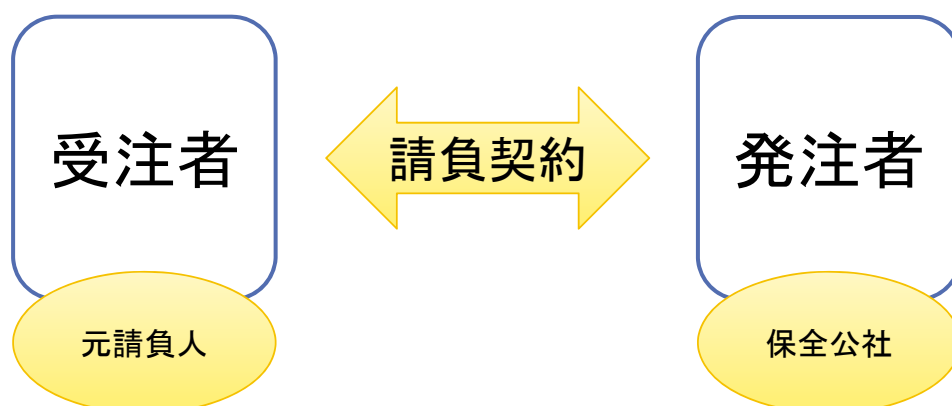
- 設計**図書以上**の配慮、工夫がなされ、模範となる工法が提案された
- 近隣、地域との連絡調整に**困難**が予想されたにも拘らず良好で、施設運営、地域活動への協力、貢献等がなされた
- 施設管理者・関係機関・別途工事との連絡調整が非常に**困難**であったが、問題無く完成させた

各1点

品質確保の基本の「キ」

設計図書理解

請負契約



請負とは

「請負」とは、当事者の一方がある仕事を完成することを約し、相手方がその仕事の結果に対してその報酬を支払うことを約する契約である(民法632条)

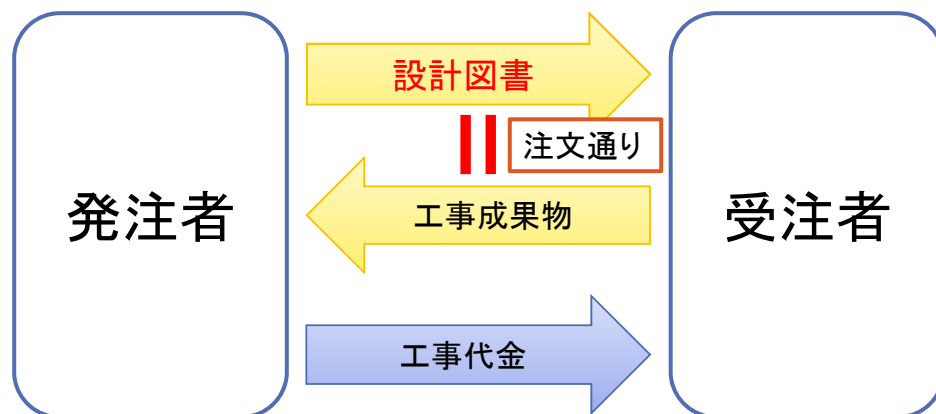
発注者(元請負人)にとって請負工事とは

発注者から工事代金を頂くために、注文通りの工事成果物を期日までに完成させることを約束した工事

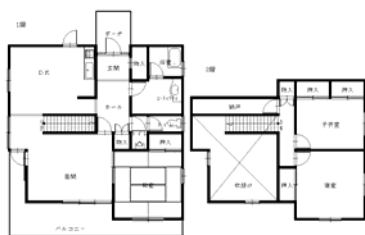
発注者(保全公社)にとって請負工事とは

工事成果物を期日までに注文通り完成させた受注者に、工事代金を支払うことを約束した工事

注文通りとは



設計図書



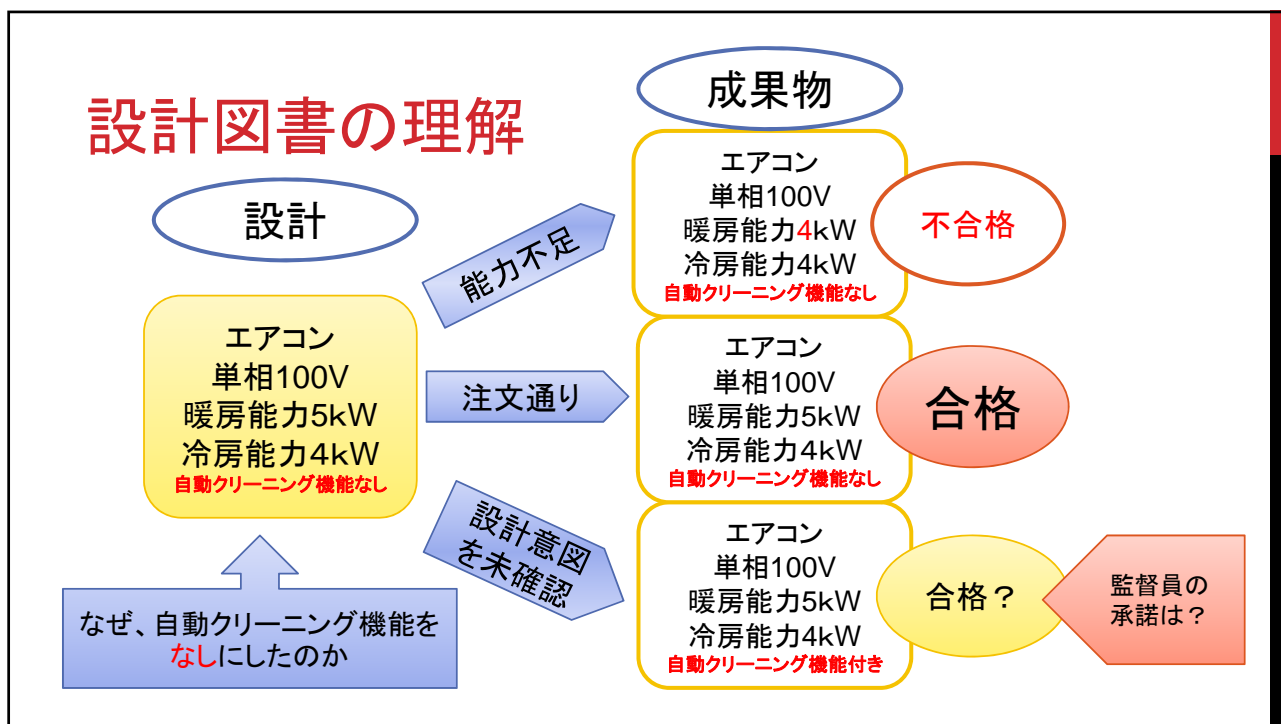
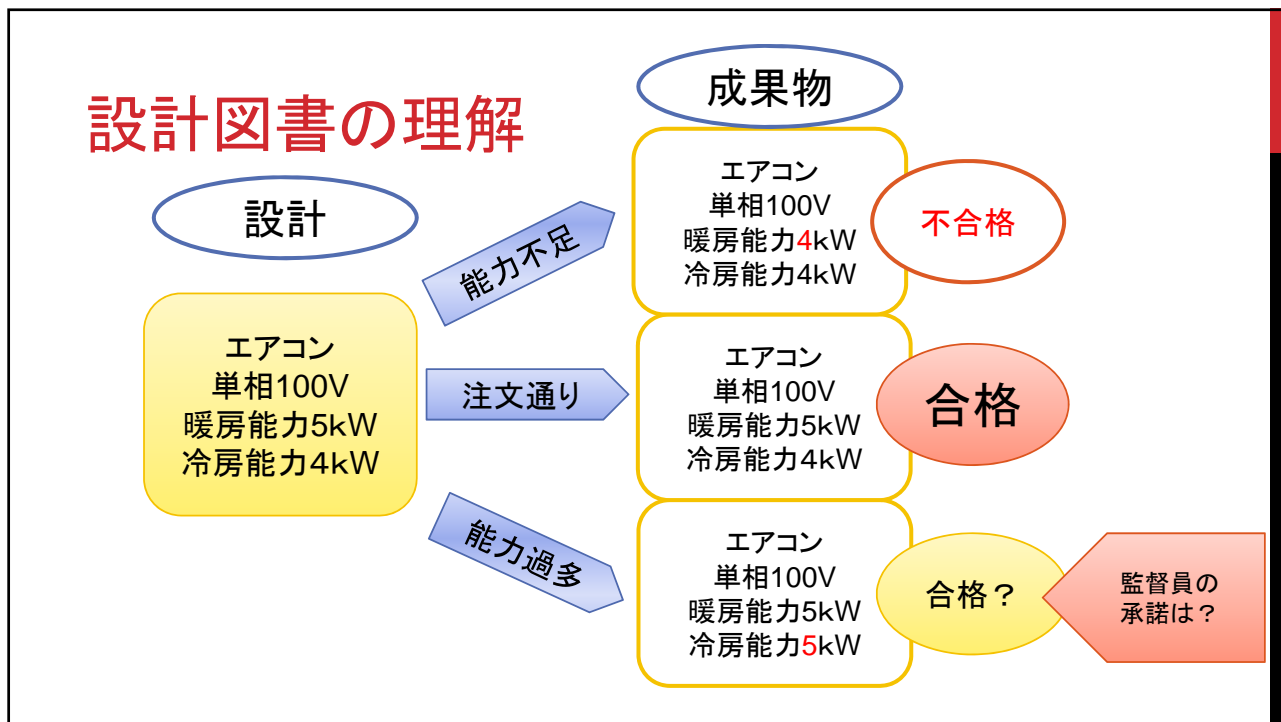
図面



仕様書
現場説明書
施工マニュアル



参考内訳書



設計図書の理解

設計図書の理解には設計図書をしっかりと読込むことは勿論ですが、

監督員とのコミュニケーションが重要

設計図書を理解しなければ

注文通りの成果物を完成させられないので

成績アップは勿論、合格すらできないことも

でも、設計図書通りに、工事を完成させることが
ベストなわけではなく、**品質向上、成績アップの
ベースが出来たに過ぎません**

さらに、品質を向上させるには

気配り、目配りが重要

工事成績アップの最重要ポイント

工事品質向上に必要なコスト

発注者が工事品質を向上させるために費用(コスト)を見込むケースがあります

例:コア抜き前のレントゲン探査費用

コンクリート埋設物の損傷は施設に深刻な被害を与える可能性があるため、発注者は工事の安全(工事品質)の向上のため費用を見込みます

この場合、レントゲン探査は、**設計に含まれる**ので、
受注者はレントゲン探査を**実施しなければなりません**

未実施は、減点、減額の要因になります

工事品質向上に必要なコスト

発注者からの指示ではなく、受注者が自ら工事品質を向上させるためにグレードアップした仕事(いい仕事)をする場合

原則

発注者が指示をしていないことを受注者が実施することは、品質向上のためであっても、発注者として追加費用をお支払できません

でも、発注者は「いい仕事」を期待をしています

「指示したこと」と「期待すること」

指示したこと

設計図書で指示したこと、監督員指示書で指示したこと、法令で定められたことがどこまで履行されているか。

公共工事では、このことが最も重要な判断基準になります。

工事品質の維持

完成検査

完成検査は設計図書で指示したことが出来ているかを確認し、工事代金の支払いが妥当かを判断することが本来の目的です。

完成検査

合格保留

検査結果は「合格」か「手直し指示」の
二つしかありません

手直し実施

手直し確認

では、工事成績評定の点数とは何か

期待すること

指示したことがしっかり履行されていてほしい

無事に工事を完成させてほしい

「より、いい仕事」をしてほしい

期待にどこまで応えてくれたかの評価

いい仕事をする

例：外壁塗装の出来ばえの観点で

設計：地盤面からパラペットまでを外壁の塗装範囲とする

普通の仕事 地盤面からパラペットまでが塗装されていれば、設計通りの施工なので合格ですが、平たんではない地盤面に対して見栄え良く仕上げるのは難しく、なかなかきれいには仕上がらない

いい仕事 周囲の土を数センチ掘り下げて地盤面より少し下まで塗装し、キレイに整地すると見栄えがいい

工事成績評定

1. 施工体制

- 施工体制
- 現場代理人

2. 施工状況

- 工程管理
- 現場管理・安全対策
- 連絡・協調性
- 書類・資料の整備

保全公社の工事成績評定基準

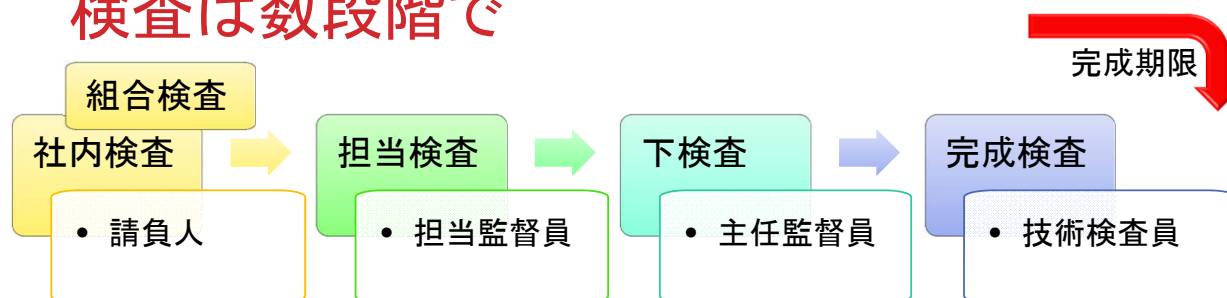
3. 出来ばえ及び品質等

- 完成検査時出来形
- 完成検査時品質
- 完成検査時出来ばえ

完成検査は最終検査

工期ぎりぎりまで工事をしていて、完成検査が最初で最後の検査なんてことがないように

検査は数段階で



検査をしないということは

自分たちの仕事に絶対の自信があるから **ではありません**

自分たちの仕事に責任を持たないという事

検査は現場確認だけではありません

書類検査

現場がしっかり出来ていれば

現場が(工事が)しっかり完成しているのならば書類なんか
そんなにうるさく言わなくても良いのでは

- その昔、建物の工事は職人一人ひとりが材料の吟味から、段取り、仕上がりまで責任を負っていたので、書類など無くても施主は職人を信頼して工事を任せていました。
- 現代、工事の責任は請負人という組織が負っています。組織として工事を管理するには書類は必要不可欠です。
- 特に、公共工事は適切な施工を実施したことを、市民に(場合によっては国に)説明する必要があります。

書類が大事

工事中に書類を整備しなければいけない訳

設計図書、契約約款、法令で定められた安全管理、施工管理、品質管理の事実を証明できるものは、書類と写真しかないからです

書類(写真)をしっかり整備するということは、工事品質をしっかり管理しているという事にほかならず、おのずと工事品質が向上していくはずですよ

完成検査に必要な書類

要納品

完成図書 = 工事成果物(設計図書で指示)

完成図書に
含まれない書類 = 施工体制台帳、自主検査記録ほか

工事中に整備すべき書類

どちらも完成検査の場に用意する必要があります

現場代理人の資質

現場代理人、またの名を現場監督

現場代理人は誰の代理人？ （会社）社長の代理人

現場の連絡係、留守番、雑用係ではなく、現場の最高責任者です

スポーツチームを優勝に導くのは監督
工事成績を良くするのも悪くするのも現場代理人

経験不足の現場代理人には会社のサポートが絶対に必要です

優良工事施工者表彰

対象者は優良工事施工者表彰要綱に基づき工事成績評定点をもって選定していますが、結果的に表彰を受ける施工者とは

発注者の期待にしっかり応えてくれた事業者

すなわち

建物の修繕、改修を通して、今その建物を利用している人、これから利用する人、施設を管理している人などの期待に応えることができる施工のプロフェッショナル

施工のプロフェッショナル

「高度な知識や技術をもって、お客様(市民)の事を第一に考え、工事を責任もって完成させる強い意志を持った者」

工事品質以前の常識

基本の「キ」以前にビジネスの常識

約束を守ること

いくら良いものを作ってもらっても、約束を守らない事業者に良い成績が付くでしょうか？

工事管理のひけつ

優良工事施工者表彰を受けた施工者の皆さんが実際に現場で何に気を付け、何をしたのかを語ってくれています。ぜひ、参考にしてみてください。

公社ホームページからダウンロードできます。

<http://www.y-hozen.or.jp/jigyo/list/hakkobutu/>